

▼海事関係功労者表彰を受ける宮澤さん



7月の海の日にちなみ、海事関係に貢献のあった人をたたえる海事関係功労者表彰式典が行われました。船から海へ排出される排水をきれいにし、海洋汚染防止に寄与する高性能な装置をいくつも開発し、それらが国内で最も多く採用されている装置という事で、県内で唯一、発明・考案の部で国土交通大臣表彰を受けたのが宮澤さんです。

ものづくりが大好きな父親の影響で、幼い頃から自然とものを作る事が好きになっていったという宮澤さん。夏休みの工作がいつも楽しみで、父親と一緒に夢中になって作っていたそうです。小学6年生の時に、モーターを使った工作をしていたところ、思いもよらず踊るような動きをした事から踊る人形を作り、全日本学生児童発明くふう展で入選した事もありました。東京の工業大学を卒業後、父親から自分の好きなものづくりや開発を仕事にできる会社があると勧められ、地元へ戻り、現在の製造会社へ就職しました。そこでさまざまな製品開発に携わるようになります。自己満足ではなく、実際に使用する人に満足してもらえ、使いやすくていいものにす



▲全日本学生児童発明くふう展での入賞の賞状・盾と



▲友人と組んでいるロックバンドでイベントに出演する宮澤さん(中央)



好きこそものの・・・

Vol.65

宮澤 和規さん
(周東町在住)

平成15年に海事関係功労者表彰の発明・考案で中国運輸局長表彰、平成19年にもものづくり日本大賞中国経済産業局長表彰、今年7月に国土交通大臣表彰を受ける。

